

北海道スマート農業推進事業費

予算額	11,587千円	(前年度	13,352千円)
うち道費	7,433千円	(前年度	6,676千円)

1 事業の目的

農家戸数の減少や農業従事者の高齢化による労働力不足に対応するには、ロボット技術やICTを活用した「スマート農業」の推進が不可欠であることから、幅広い関係者が参画する「北海道スマート農業推進協議体」による情報の共有・発信のほか、技術課題の検討や地域の人材を育成するための実践研修、技術セミナー等の開催により、地域の営農システムへの戦略的な技術導入を推進する。

併せて、農業高校生等を対象とした技術実習により、将来を担う人材育成を図る。

2 事業の内容

(単位：千円)

区分	事業内容	予算額
北海道スマート農業推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ○スマート農業に関する研究開発・普及情報や各機関の取組情報等の共有 ○畑作、施設園芸など幅広い分野における先端技術の事例調査 ○ICT農作業機実践研修等による人材育成 ○農業高校生等を対象にした先端技術実習の実施 ○シンポジウムの開催及び地域セミナー等の地域活動を支援 	11,587 (7,433)
合計		11,587 (7,433)

※地方創生対策推進費

3 事業実施主体

北海道

4 事業実施期間

平成28年度（2016年度）～

（ 担当：農政部生産振興局技術普及課（内線 27-806）
農産振興課（内線 27-705）